

令和3年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

消防及び防災に関する知識の普及及び啓発、調査及び研究、講習会の開催等を行うことにより、防火・防災意識の高揚を図るとともに、災害に強い街づくりを目指し、もって社会公共の安全及び福祉の向上に寄与することを目的として次の事業を行った。

(1) 和歌山市消防局防災学習センター運営事業

ア 防災学習センターの運営に係る業務について、令和3年4月から令和4年3月までの1年間、受託者として同センターの運営にあたり施設の見学案内を行った。

(令和3年度の来館者 8,016人

・毎日新聞防災特別号<<9月>>・毎日新聞紙面<<1月>>でPR)

(ガチャピョン 1,249個)

イ VR防災体験車に係る業務について、防災学習センター見学案内の一環として、防災意識の高揚及び防災に対する知識の向上を図った。

(令和3年度のVR防災体験車 利用者数 2,115人)

※イベント派遣時の利用者含む

ウ 9月に市内の全保育園、幼稚園、小学校と県下・大阪府下の小学校に学習センター利用案内を協会独自で送付し、防火・防災意識の高揚につながるよう団体利用数のアップを図った。

(令和3年9月 355通)

(2) 防火防災教育事業

ア 年間をとおして、防災学習センター及び消防局の施設を利用した「防火・防災スクール」を企画し、火災予防意識の向上と災害時の行動力を身につけられるようにイベントを開催した。

(「防火・防災スクール 夏」：令和3年7月21日～8月24日 7回

あつまれ未来の消防士！ 参加人数 297組 917人)

(「防火・防災スクール 冬」：令和4年1月12日～30日 毎日

何がかくれているかな？ 参加人数95名:内、大人49名、小学生以下46名)

イ 市民をはじめ市内の各種団体及び会員事業所等を対象に「防火・防災等出前講座」を開催し、地震、津波、火災、その他救急に関する対策や対処方法を指導した。

(出前回数 14回 受講者 900人)

ウ 会員事業所を対象に防火・防災に関するDVDの貸出しを行った。

(貸出し件数 2件)

(3) 防火防災広報等事業

ア 子ども向け防火啓発パンフレット及び消防シールを配布した。

(消防の仕事、火の用心シール)

令和3年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

イ 「火災予防運動（春と秋）」「年末火災特別警戒」で防火啓発を実施した。

	実施日	実施内容
秋	令和3年 11月9日～15日	TVCMにて防火啓発 6本 消防掲示用ポスター 1,000枚 SNS等
春	令和4年 3月1日～7日	TVCMにて防火啓発 6本 消防掲示用ポスター 1,000枚 SNS等
年末	令和3年 12月15日～31日	TVCMにて防火啓発 15本 ラジオ放送 8本+生放送1本 SNS等

ウ テレビ、ラッピングバスなどの広報媒体やイベントへの協賛により防火防災意識の向上を図った。

	実施日	実施内容
防災週間 (9月1日：防災の日)	令和3年 8月30日～9月5日	TVCM 6本 毎日新聞（防災特別号） SNS等
高齢者等防火推進週間	令和3年 9月16日～22日	SNS等
防火啓発バス	通年	側面広告
第20回 和歌山ジャズマラソン	開催見送り	

エ 救急車の利用増加・救急隊員の現場到着時間の遅延を防止するために、救急車の適正利用を呼びかけた。

	実施日	実施内容
救急医療週間 (9月9日：救急の日)	令和3年 9月5日～11日	TVCM 6本 ホームページ・SNS等
第20回 和歌山ジャズマラソン	開催見送り	

オ 会員事業所に防火啓発冊子を配布し、事業所の防火防災管理体制の強化と防火防災意識の向上を図った。

(防火冊子 380部)

カ 会員事業所等に「消防協会だより」を年1回発行し、配布した。

(令和4年1月 700部)

令和3年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

(4) 講習事業

ア 各種講習会について、令和3年4月から令和4年3月までの1年間、受託者として下記講習会を実施した。

i) 甲種防火管理新規講習	9回	受講者	442人
甲種防火管理再講習	2回	受講者	64人
防災管理新規講習	1回	受講者	48人
防火・防災管理再講習	1回	受講者	8人
ii) 患者等搬送乗務員基礎講習	1回	受講者	12人
患者等搬送乗務員定期講習	1回	受講者	10人
iii) 普及講習	44回	受講者	935人
普通救命講習	49回	受講者	938人
上級救命講習	6回	受講者	106人
iv) 老人クラブ防火セミナー	0回	受講者	0人

イ 講習会にともなう各種講習テキストの販売を実施した。

i) 甲種防火管理新規講習テキスト	442冊
甲種防火管理再講習テキスト	64冊
防災管理新規講習テキスト	48冊
防火・防災管理再講習テキスト	8冊
ii) 患者等搬送乗務員基礎講習テキスト	12冊
iii) 応急手当講習テキスト	36冊

(5) 防火防災用品等普及事業

ア カブシー（フェイスシールド） 7個

イ 消防図書等の書籍の販売等を行った。 744冊

(6) 市民防災大学講座（公開講座）開催事業

「市民防災大学講座（公開講座）」について、毎年、和歌山市（地域安全課）から委託を受け企画、立案及び報告等の業務を実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業が中止となった。

公開講座	中止
------	----

(7) 4団体に関する事業

和歌山市危険物防火研究会、和歌山市防火管理者連絡協議会、和歌山市防火管理者連絡協議会各支部、和歌山市LPガス防火研究会の経理業務について、平成23年6月から委託を受けたので、引き続き同団体の業務を行った。

令和3年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

(8) その他和歌山市消防協会の設立目的を達成するために必要な事業

ア 防火協力団体や各種研究会への広報活動支援を行った。

イ 協会充実に関する調査等を実施した。

ウ 消防職・団員に対して、優良分団表彰を行った。

(令和4年3月6日 中之島分団・和佐分団・野崎分団)